

インド初のグッドデザイン賞展示会 「Japanese Good Design Exhibition in India」開催に協力

総合デザインプロモーション機関の財団法人日本産業デザイン振興会（JIDPO/東京都港区）は、経済産業省が主催となっておこなうインドで初のグッドデザイン賞展示会「Japanese Good Design Exhibition in India」開催に協力いたします。

この展示会は2011年3月4日から6日までの間にインドのデリー市内で開催されるもので、家電、車、バイク、生活用品から産業機器にいたるまで、日本の最新のグッドデザイン賞受賞プロダクト約90点が紹介されます。

近年、インド産業界においてはデザインの重要性が急速に認識され始め、2007年にインド政府は国家デザイン政策を発表し、その中にインドデザイン賞の設立が盛り込まれました。そのデザイン賞設立のために、インドデザインカウンシル（IDC）は日本政府に協力を依頼し、当会主催のグッドデザイン賞との協力協定を2010年4月に締結しました。

日本では、旧通商産業省（現経済産業省）が、商品の高度化により、国民生活の向上や産業の発展および輸出貿易の振興を図るために、1957年にデザインの評価制度「グッドデザイン賞」を創設しました。以来グッドデザイン賞は、豊かな生活と産業の発展を目的に、「優れたデザイン」を選ぶ活動を50年以上継続し、これまでのグッドデザイン賞受賞作品は、約36,000点におよびます。日本が果たした経済成長には製造業の飛躍的な発展が特に大きく寄与しており、それを成しえた要素の一つがデザインです。安全性など品質の向上だけでなく、生産効率への寄与、生活者ニーズの把握、新しいライフスタイルの創造などの点で、デザインは日本の豊かさを大きく推進させるために貢献してきました。

今回の展示会は、半世紀に渡る歴史と規模をもった日本のグッドデザイン賞が果たしてきた役割やその成果を広く知って頂く機会であり、またインドでのデザイン賞設立を支援することで、目覚ましい発展を遂げているインドと日本両国のより良い関係の構築に貢献していきます。

- 名称：Japanese Good Design Exhibition in India（ジャパニーズ・グッドデザイン・エキシビション・イン・インディア）
- 会期：2011年3月4日（金）～3月6日（日）
- 会場：インド商工会議所連合会（FICCI）
所在地 Federation House, Tansen Marg New delhi - 110 001, INDIA
- 主催：経済産業省
- 協力：財団法人日本産業デザイン振興会（JIDPO）／インドデザインカウンシル（IDC）／インド商工会議所連合会（FICCI）
- 総合プロデュース：田中 一雄（株式会社 GK デザイン機構 代表取締役社長／国際インダストリアルデザイン団体協議会（ICSID）理事）
- 展示アイテム数：約90アイテム（2月9日現在）
- 延床面積：約1090㎡
- 実施内容：グッドデザイン賞受賞作品の展示、基調講演・デザインワークショップ
- お問い合わせ先：
（事業に関するお問い合わせ先）
経済産業省 製造産業局 デザイン・人間生活システム政策室 担当者：伊奈、小林
電話：03-3501-1511（内線3901～3）／03-3501-9259（直通）



「Japanese Good Design Exhibition in India」展示イメージ



2010年4月「India Design Council (IDC)」とのMOU締結

（その他、展示会の詳細・取材に関するお問い合わせ先）
グッドデザイン・インド展示会運営事務局（広報担当）担当者：結城
電話：03-5565-6495